



## 優美な音色に包まれるひととき

3月15日 ひなまつりコンサート

市役所本庁舎1階市民ロビーで「音楽のまち“ゆざわ”ひなまつりコンサート」が開催されました。

当日は、美郷町在住のピアニスト鈴木太恵瑠さん、神奈川県鎌倉市在住のバイオリン奏者で「鎌倉交響楽団」のコンサートマスターを務める五味俊哉さんがそれぞれ演奏を披露。会場は優美で心地よい音色に包まれていました。



## 新入学児童の安全を願って

3月24日 黄色い帽子贈呈式

令和8年度新入学児童への「黄色い帽子贈呈式」が市役所本庁舎3階庁議室で行われました。

式では、湯沢地区交通安全協会の長雄潤二会長が「子どもたちには楽しい学校生活を送ってほしい。この黄色い帽子をみかけた際には安全運転を意識してほしい」とあいさつ。新入学児童を代表して、4月から湯沢東小学校に通う赤平架琉さん、石山すず花さんに同会長から「黄色い帽子」が手渡されました。

※写真左から、長雄会長、赤平さん、石山さん、武石教育長、佐藤宏紀前学校教育課長



## 若者と連携し 温かみあるまちづくりを

3月25日 若者の活躍推進に関する連携協定

市は、一般社団法人湯沢青年会議所と「若者活躍推進に関する連携協定」を締結しました。

この協定により、それぞれでは手が届かない役割を互いに補完することで「温かみのあるまちづくりのカたち」を構築します。

同法人の工藤光士郎理事長(写真右)は「私たちの会員数では発信力に課題を感じていた。市と協力しながら湯沢を元気にしていきたい」とあいさつしました。



## 盃交わし 芸妓として歩み出す

3月7日 地域おこし協力隊隊員戴子如さん襟替盃の儀

地域おこし協力隊の戴さん(芸名:風實華、写真中央)が舞妓から芸妓に転身をする襟替の儀式の一つである「盃の儀」が湯沢ロイヤルホテルで行われました。

儀式では、戴さんが秋田湯沢湯乃華芸妓の阿部一人主宰と盃を交わし、芸妓としての門出を迎えました。

戴さんは「台湾にいた時から日本文化が好きだったので、芸妓になれると聞いた時はうれしかった。海外に向けて日本文化の良さを発信していきたい」と語ってくれました。

料金受取人払郵便

0128790

湯沢郵便局  
承認  
4

湯沢市佐竹町1番1号

湯沢市役所  
ふるさと未来創造部  
情報政策課  
元気・魅力発信班 行

差出有効期間  
令和10年3月  
31日まで  
(切手不要)



(差出人)

住所

氏名

年齢

性別

歳

男・女

電話番号

※投稿は広報紙上に掲載させていただく場合があります。

※ご記入いただいた個人情報は、記入内容に対する確認および回答、個人を特定しない形の統計情報、読者プレゼントの発送以外には使用しません。

※ご記入いただいた個人情報を同意なしに第三者に開示・提供することはありません。



## 交流、支えあいの場となる地域活動の拠点へ

3月29日 須川地区センターオープニングセレモニー

須川地区センターが老朽化のため旧須川小学校体育館に移転し、オープニングセレモニーが行われました。

移転先は、地域住民の交流、支えあいの場、地域課題解決の場として活用してもらえるよう、会議室や調理室などのスペースのほか、フリーWi-Fiなどの設備が整備されています。

須川コミュニティ推進委員会小嶋義晴委員長(写真右)は「地域のかたがたが集まれる、にぎわいのある場所にしていきたい」とあいさつしました。



## 勇気ある行動が被害軽減に

4月9日 高橋愛子さんに感謝状を贈呈

湯沢翔北高等学校2年の高橋愛子さん(写真左)に、湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部から感謝状が贈られました。高橋さんは、3月24日に下関地区で発生した火災の際、早期通報と被害女性の避難誘導・保護にあたり、被害の軽減に貢献しました。

同消防本部の小野悟消防長(写真右)は「勇気をもって行動できたことは素晴らしい、被害軽減につながったこと大変感謝している」と述べ、感謝状を手渡しました。



## 医療の知見を生かし 健康寿命の延伸を

3月26日 健康増進に関する連携協定締結式

市は、医薬品や医療用機器などの販売を行っている株式会社バイタルネットと「健康増進に関する連携協定」を締結しました。

この協定に基づき、同社は最新の健康関連測定機器の貸し出しを通じた健康増進普及活動への協力や、災害発生時における避難所での感染症対策、物資支援などに取り組み、市と連携して市民の健康寿命の延伸を図ります。

※写真左から、佐藤市長、株式会社バイタルネット秋田県南支店千田昌弘支店長

ゆざわのほっとな話題 NEWS HOT LINE ニュースほっとライン